



今月の注目データ

A plate of five small, silver fish, likely sardines, garnished with green leaves.



人口10万人当たりの薬局数

人口10万人当たりの薬局数を都道府県別に見てみると、佐賀県が63.2件で全国1位となっています。佐賀県は人口10万人当たりの病院数も全国5位(※1)と多く、それが一因と考えられますが、医薬にまつわる佐賀県の歴史も関係しているようです。

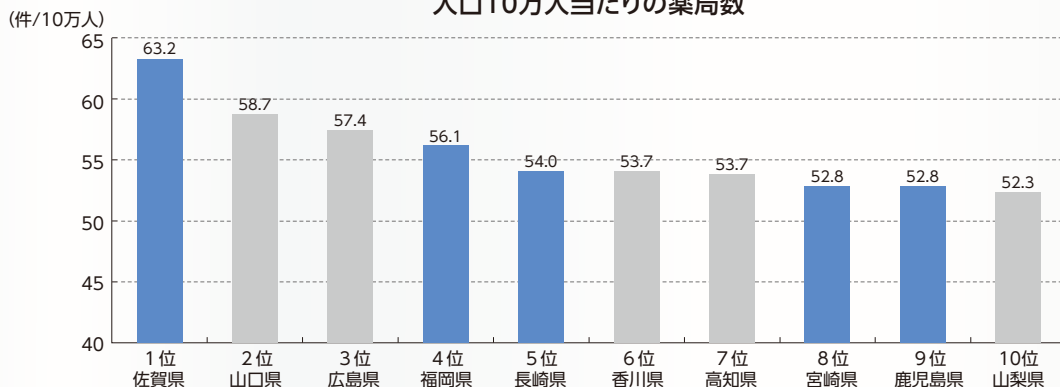
佐賀県鳥栖市周辺の田代地区は、江戸時代、朝鮮との貿易を独占的に行っていた対馬藩の飛領(※2)であったことから、朝鮮から藩が輸入した漢方薬や朝鮮人参を使った薬の生産が盛んに行われており、また旧長崎街道が通る交通の要衝でもあったことから、薬を佐賀そして九州一円に売り歩く行商が発達し、製薬業は今では佐賀県の主要産業になっています。

古くから薬づくり、薬売りの産業が盛んだったことも、今の薬局の多さにつながっているのではないのでしょうか。

(※1) 出所：厚生労働省「医療施設調査」、平成25年10月1日現在。

(※2) 飛領：藩の領土のうち、地理的に分離している領土。安土桃山時代から江戸時代にかけて、現在の鳥栖市の東半分と佐賀県基山町は対馬藩の飛領となっていた。

人口10万人当たりの薬局数



※薬局数は平成26年3月31日現在。人口は平成26年10月1日現在。(出所：厚生労働省及び総務省資料を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)



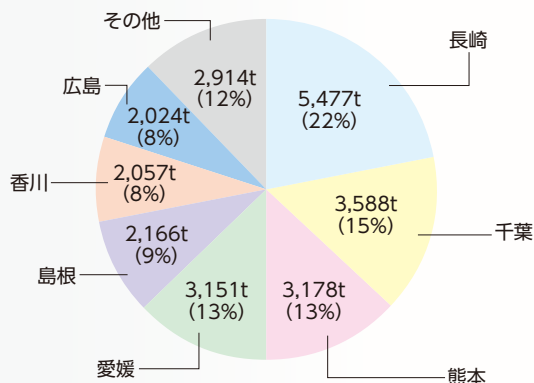
いりこの生産量

今回は、カルシウムをたくさん含むいりこ(煮干しいわし)の生産量について調べてみました。

長崎県は、過去30年以上にわたり全国第1位を誇っています(全体の約20%)。いりこの生産は長崎県内でも北部に位置する佐世保市において盛んとなっています。その背景には佐世保市の特徴的な地形があります。佐世保市にある九十九島は、海岸線が複雑に入り込むリアス式海岸を形成しており、そこに海流がぶつかることで、魚の餌となるプランクトンが豊富に育ち、いりこの原料のマイワシやカタクチイワシが集まる好漁場となっているのです。

いりこには、カルシウムの他、中性脂肪を下げるEPA等の栄養分も豊富に含まれており、だしとしてだけでなく、ふりかけやお菓子等でも美味しく頂けます。

いりこの生産量



(出所：農林水産省「2013年漁業センサス」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに回復している

福岡県の景気は、緩やかに回復しています。

生産は、四輪自動車等の生産が増加した輸送機械が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、「貸家」「分譲（戸建）」が前年を下回ったことから、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

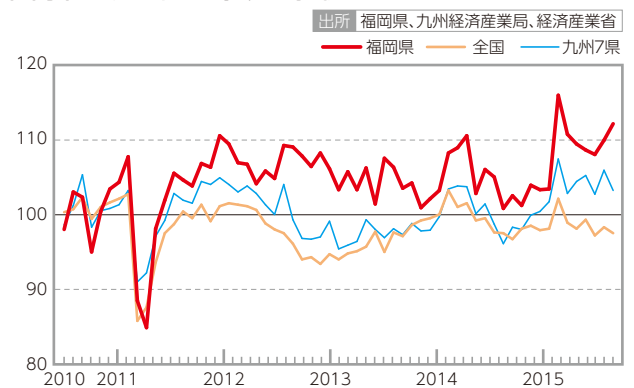
（諸隈 あきこ）

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

7月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は112.1と前月比2.0%上昇しました。

主要業種では、四輪自動車等の生産が増加した輸送機械や、クレーン等が増産となったはん用・生産用機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移（季節調整値、2010年=100）

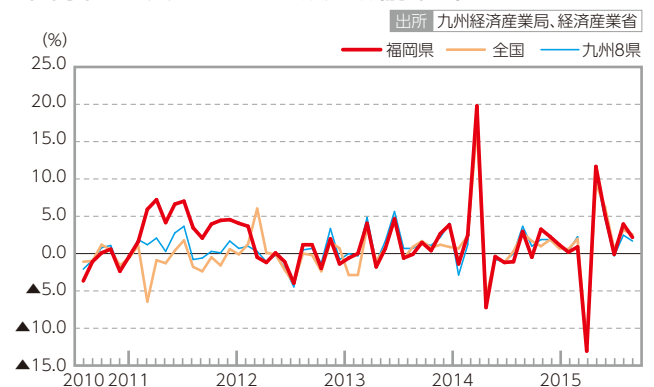


2.個人消費 | 持ち直しの動きが見られる

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.2%増の557億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額（前年比）



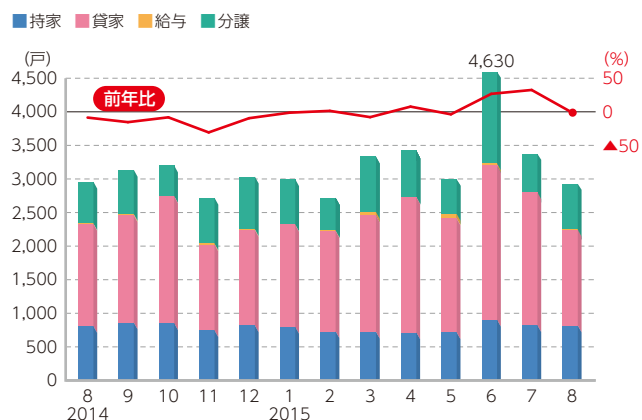
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.1%減の2,949戸となりました。

「持家」「分譲(マンション)」が前年を上回ったものの、「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回ったことから、全体でも3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



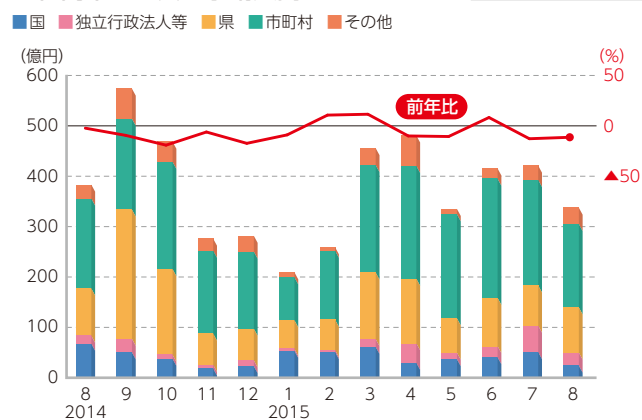
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.9%減の735件、金額が同11.9%減の340億円となりました。

発注者別では、福祉施設新築工事の大型案件があった「その他公共的団体」が前年を上回りましたが、「国」が前年を大きく下回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比8.0%減の23件、負債総額は同50.8%減の約14億円となりました。

約2億円の倒産が4件発生しましたが、負債総額は前年を下回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 緩やかに回復している

熊本県の景気は、緩やかに回復しています。

生産は、プラスチックフィルムが増産となったプラスチック製品が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、「持家」「貸家」「分譲」のすべてにおいて前年を上回った結果、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

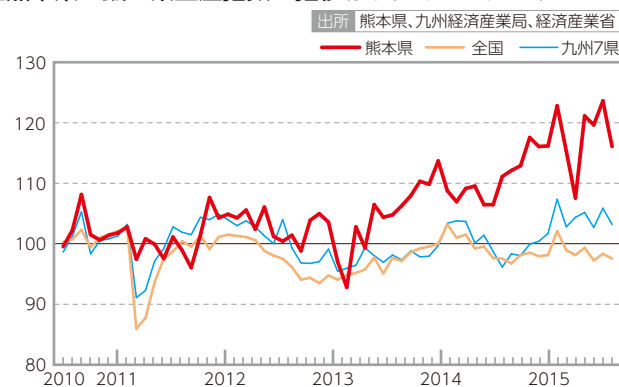
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は116.2と前月比6.1%低下しました。

主要業種では、特殊産業機械の生産が減少したはん用・生産用機械が低下したものの、プラスチックフィルムが増産となったプラスチック製品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

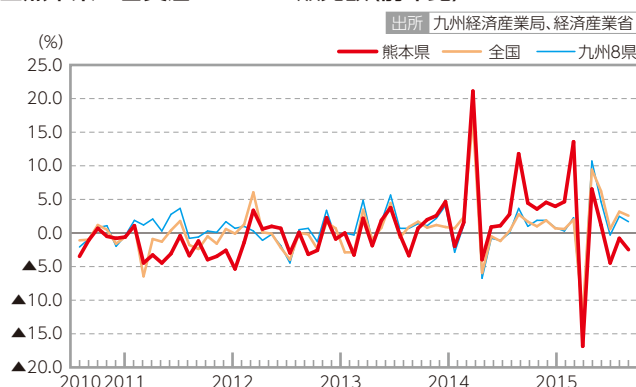


2.個人消費 | 底堅く推移している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.5%減の128億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわず、また今年2月の百貨店閉店の影響もあり前年を下回りましたが、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、個人消費は底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



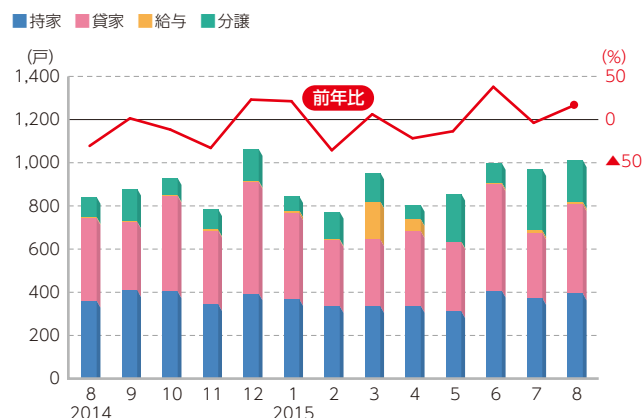
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比17.4%増の1,004戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲」のすべてにおいて前年を上回った結果、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



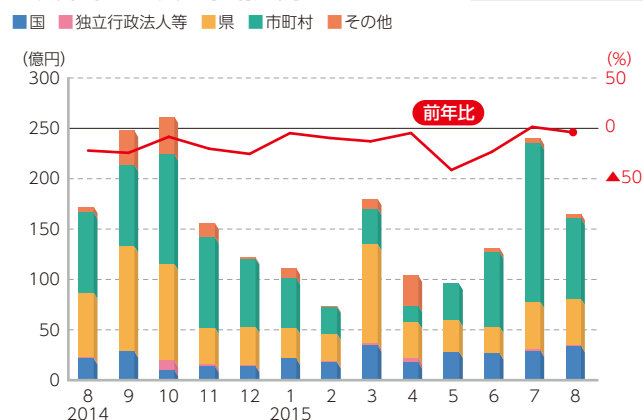
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比5.6%増の529件、金額が同4.1%減の166億円となりました。

発注者別では、トンネル新設工事の大型案件があった「国」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」や「県」等は前年を下回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



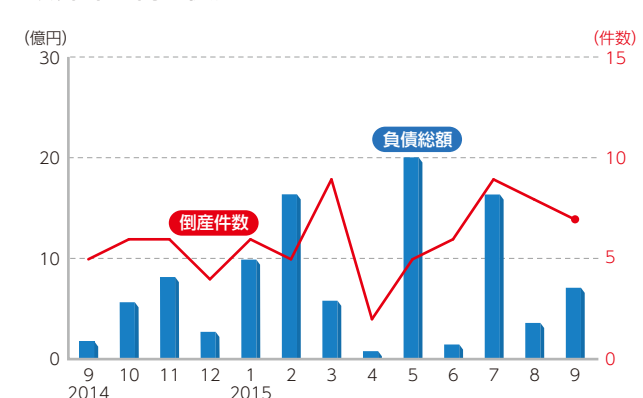
5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比40.0%増の7件、負債総額は約7億円となりました。

食品スーパーで約2億円の倒産が発生し、負債総額は前年を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 底堅く推移している

長崎県の景気は、底堅く推移しています。

生産は、交流発電機が増産となった電気機械が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、「持家」「分譲」が前年を下回ったことから、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

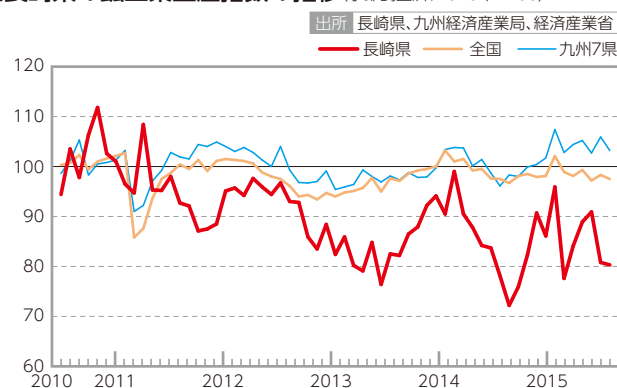
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は80.3と前月比0.6%低下しました。

主要業種では、半導体集積回路の生産が減少した電子部品・デバイスが低下したものの、交流発電機が増産となった電気機械が上昇する等、生産は月次の振れを伴いつつも底堅く推移しています。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

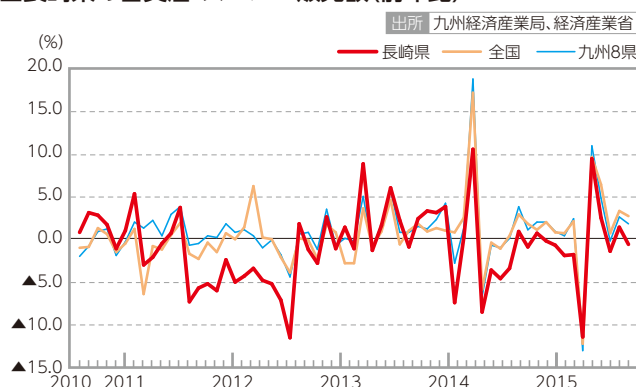


2.個人消費 | 底堅く推移している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.7%減の95億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





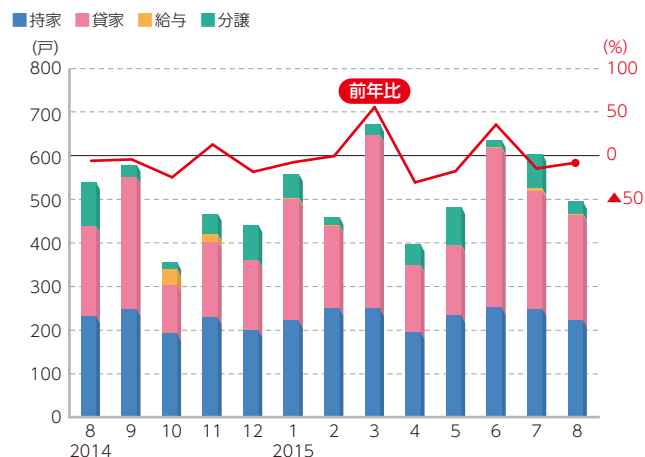
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.3%減の499戸となりました。

「貸家」が前年を上回ったものの、「持家」「分譲」が前年を下回ったことから、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



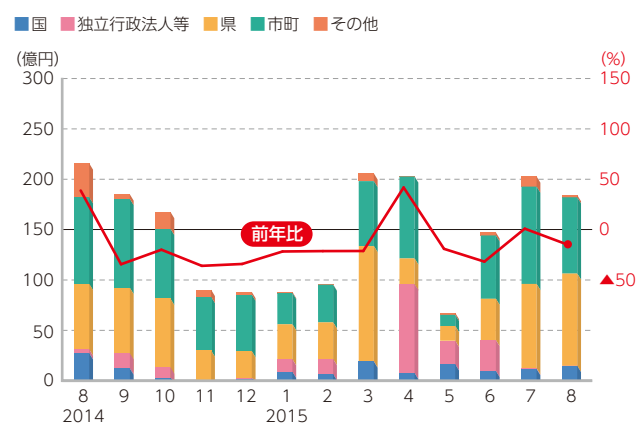
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.1%減の370件、金額が同14.5%減の187億円となりました。

発注者別では、県庁舎新築工事の大型案件があった「県」が前年を上回りましたが、「国」や「その他公共的団体」は前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



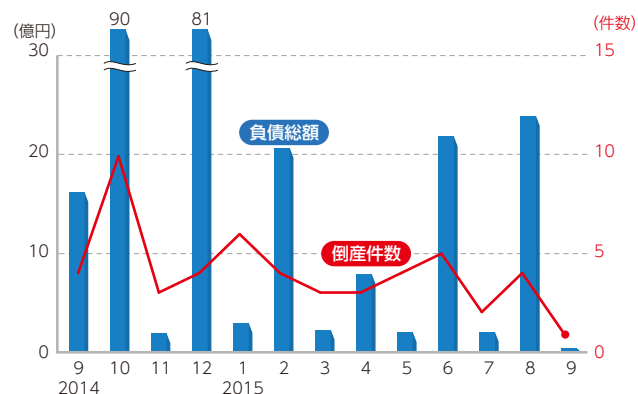
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比75.0%減の1件、負債総額は同97.4%減の約4千万円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

佐賀県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、架線金物の生産が増加した金属製品が上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、主力の飲食料品や、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、「持家」「貸家」が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

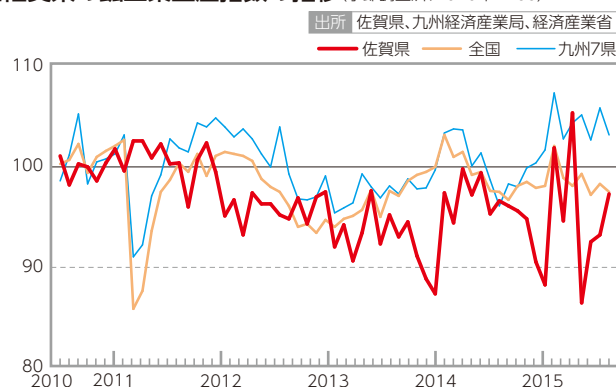
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.3と前月比4.4%上昇しました。

主要業種では、架線金物の生産が増加した金属製品や、乳飲料が増産となった食料品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

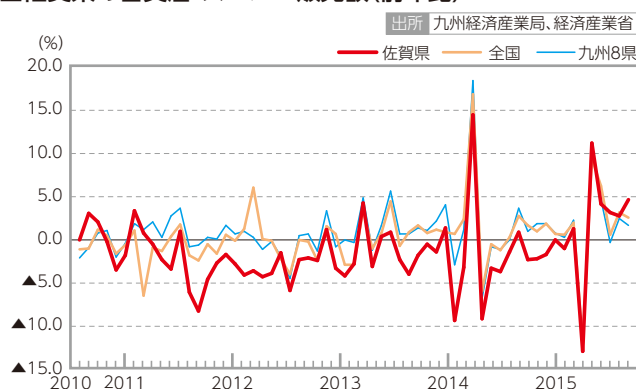


2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.7%増の56億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、持ち直しの動きが続いています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





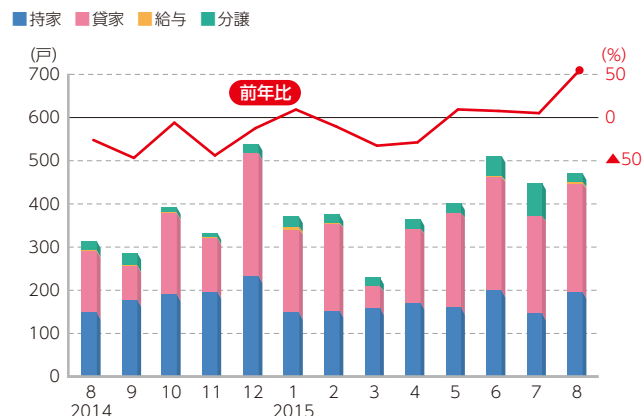
3.住宅建設 | 好調に推移している

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比50.2%増の479戸となりました。

「持家」「貸家」が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



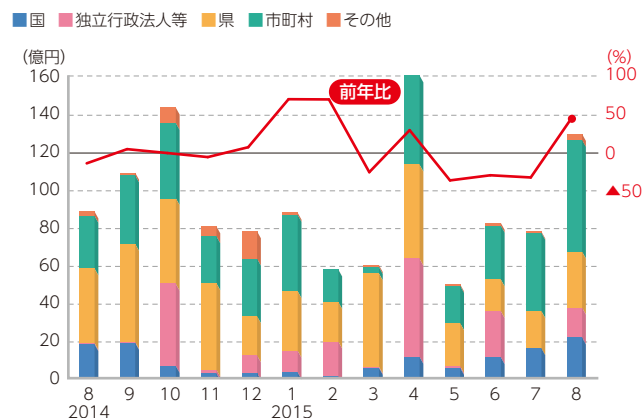
4.公共工事 | 4ヵ月ぶりに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.9%減の247件、金額が同46.6%増の131億円となりました。

発注者別では、大学病院関連工事の発注があった「独立行政法人等」や、清掃工場設備整備の大型案件があった「市町村」が前年を大きく上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



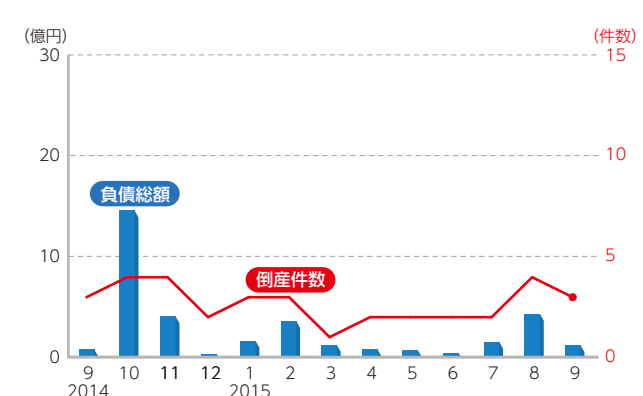
5.企業倒産 | 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の3件、負債総額は前年同月比45.0%増の約1億円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、底堅く推移しています。

生産は、デジタルカメラが増産となった電気・情報通信機械が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の飲食料品や、化粧品や宝飾品など高額品が堅調に推移する等、底堅く推移しています。住宅建設は、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体でも4ヵ月連続で前年を上回りました。

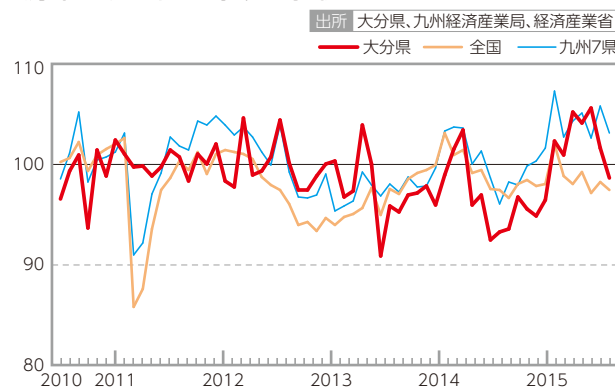
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は98.7と前月比2.9%低下しました。

主要業種では、農薬が減産となった化学・石油製品が低下したものの、デジタルカメラが増産となった電気・情報通信機械が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

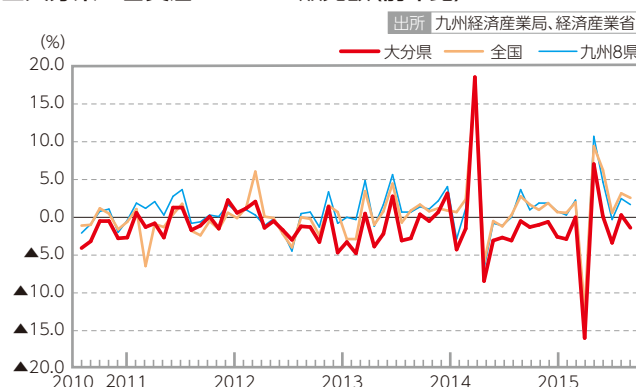


2.個人消費 | 底堅く推移している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.4%減の90億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が堅調に推移する等、底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





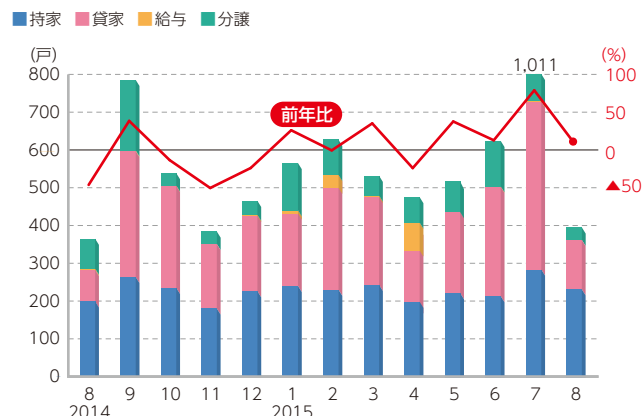
3.住宅建設 | 4ヵ月連続で前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.2%増の398戸となりました。

「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体でも4ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



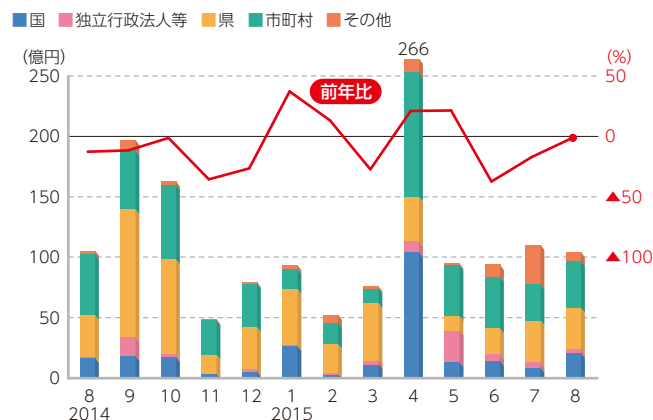
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比15.6%減の270件、金額が同1.3%減の105億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、「県」「市町村」が前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



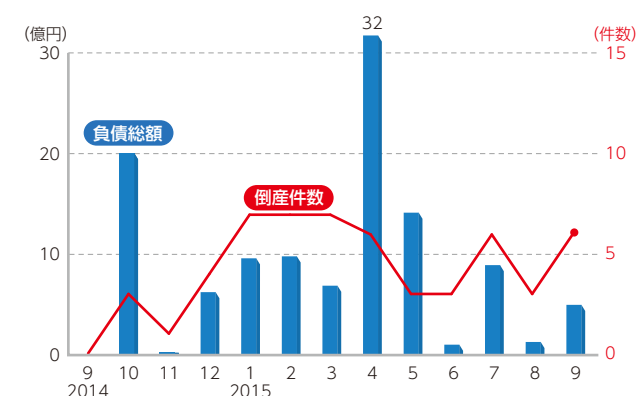
5.企業倒産 | 負債総額は低水準に抑制

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が6件、負債総額は約5億円となりました。

水産物加工業で約2億円の倒産が発生しましたが、負債総額は低水準に抑制されています。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、持ち直しの動きが続いています。

生産は、焼酎の生産が増加した食料品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、「持家」「貸家」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

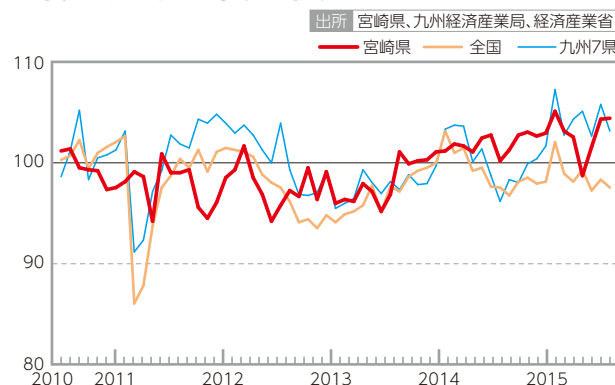
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は104.5と前月比0.1%上昇しました。

主要業種では、焼酎の生産が増加した食料品や、木造家具等が増産となった木材・木製品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

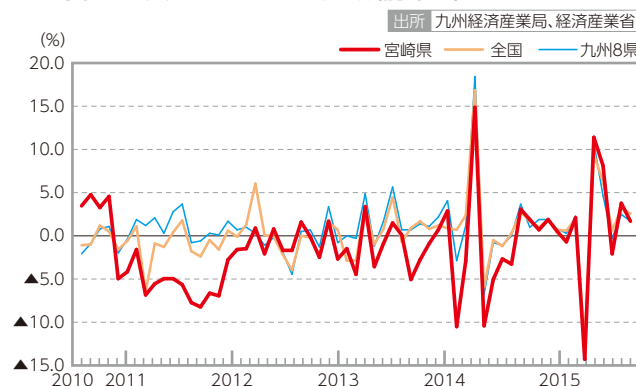


2.個人消費 | 底堅く推移している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.7%増の64億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品が堅調に推移した他、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





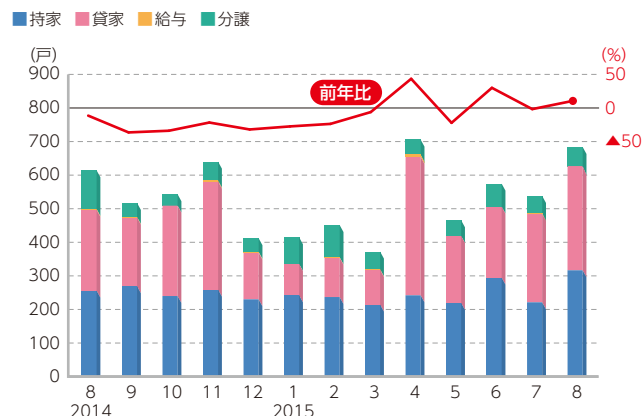
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比11.3%増の689戸となりました。

「持家」「貸家」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



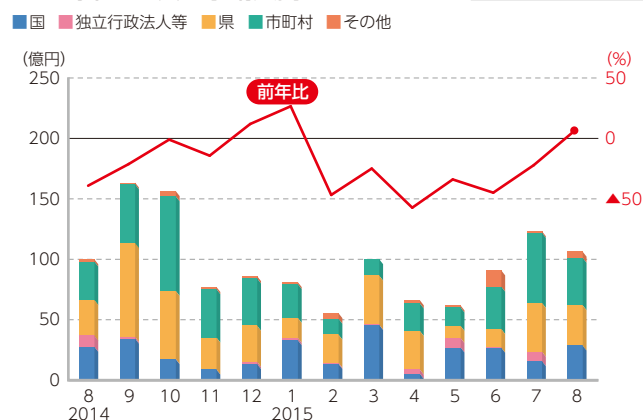
4.公共工事 | 7ヵ月ぶりに前年を上回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.2%減の337件、金額が同6.3%増の107億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」以外は全て前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を大きく下回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2倍の4件、負債総額が前年同月比79.6%減の約3億円となりました。

ゴルフ練習場で約1億円の倒産が発生しましたが、負債総額は前年を大きく下回っています。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 底堅く推移している

鹿児島県の景気は、底堅く推移しています。

生産は、焼酎の生産が増加した食料品が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、主力の飲食料品や、化粧品や宝飾品など高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。住宅建設は、「持家」「貸家」が前年を下回ったことから、全体でも5ヵ月ぶりに前年を下回りました。

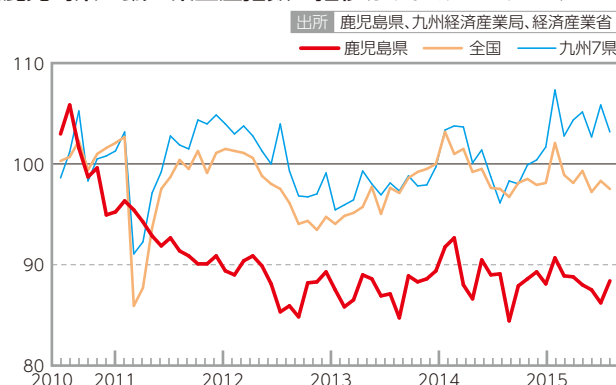
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は88.3と前月比2.6%上昇しました。

主要業種では、スマートフォン向け部品が減産となった窯業・土石製品が低下したものの、焼酎の生産が増加した食料品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100)

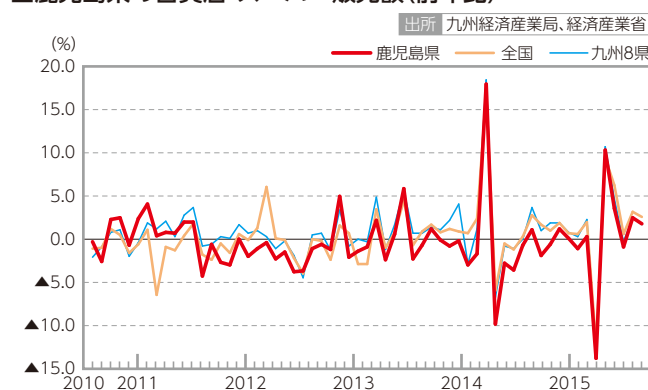


2.個人消費 | 底堅く推移している

8月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.8%増の130億円となりました。

天候不順の影響で夏物衣料が振るわなかったものの、主力の飲食料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)





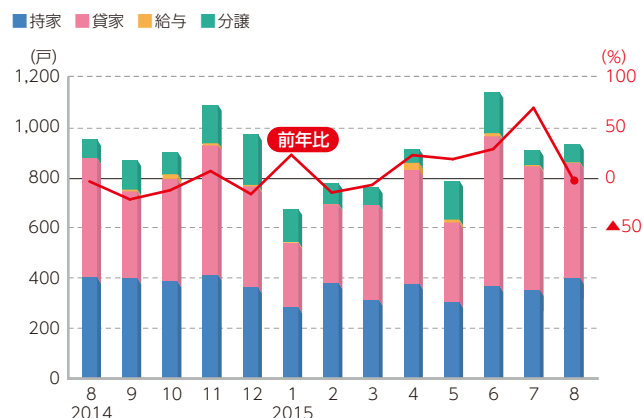
3.住宅建設 | 5ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.9%減の947戸となりました。

「分譲(戸建)」が前年を上回ったものの、「持家」「貸家」が前年を下回ったことから、全体でも5ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



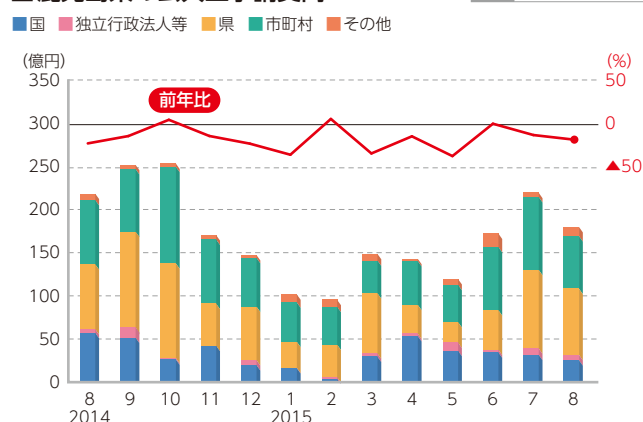
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比2.9%増の643件、金額が同17.6%減の183億円となりました。

発注者別では、「国」が前年を大きく下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比37.5%減の5件、負債総額が同約3倍の約29億円となりました。

土木建築工事業で約9億円、飼料・肥料製造業で約8億円の倒産が発生し、負債総額は前年を大きく上回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

